

平成 29 年 9 月 26 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 兵庫県立明石北高等学校 伊藤 操

2. 講師氏名: Christopher M. Carmean

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成29年 9 月 26 日 ( 火 ) 10:30 ~ 12:10

5. 参加生徒: 3 年生 38 人、 年 生 人、 年 生 人 ( 合計 38 人 )  
備考: (例:理数科の生徒) 理数科学科

6. 講演題目: Chronic Arsenic Exposure Impairs Pancreatic  $\beta$ -cell Function.

7. 講演概要:

講師の研究者になるまでの経緯と現在の研究内容について。研究の内容は、慢性的にヒ素を取り込むことで、膵臓の $\beta$ 細胞がインシュリンを作る機能を阻害し、結果的に2型糖尿病を発症する率が高いことの立証と、そのメカニズムの解説。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 75 分 質疑応答時間 25 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演、実験・実習はなし

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

同行者はなし、当日は当校英語教師による通訳(必要に応じて)

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講師の作成したパワーポイントや abstract、専門用語を授業で予習した

10. その他特筆すべき事項:

講師の先生が、生徒に合わせて、ゆっくりとはっきり発音していただき、生徒には大変聞き取りやすかったです。また、熱心に研究に対して説明していただき、研究室にも見学に来るようにお誘いいただき、生徒たちは感激していました。